

青果物



鹿児島県 有限会社 南橋商事

『さつまいもを香港、タイ、シンガポールへ』

【主な品目】

さつまいも(主に紅はるか)

【主な輸出先国・地域】

香港、タイ、シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成28年9月からタイへ青果輸出開始
- ◆ 平成30年3月からシンガポールへ青果輸出開始
- ◆ 令和元年GFP登録



【輸出実績】(平成28年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成30年度	6,780	254	通年
平成29年度	760	31	
平成28年度	405	17	

【効果があった取組】

○輸出用包材を作り、「かのや紅はるか」をローマ字で記載し、売り場用のシールにもローマ字で記載。
○現地の市場やスーパーの売場に小型焼き芋機を設置して、焼き芋に加工し販売。

【取り組む際に生じた課題】

- 1 単価を下げることを最優先した結果、輸出先からの要望への対応が難しくなる。
- 2 現地でのさつまいもに対する認識の違いと輸送中の腐敗等への対応。
- 3 輸出商社の選定によっては、輸出側の負担が大きくなり取引が困難となる。



現地スーパーでの野菜コーナーへの陳列

【生じた課題への対応】

- 1 国内取引のA品より単価の高い特A品を出荷。
- 2 目的の合致する商社を選択。
- 3 さつまいもの特性(芋の発芽、皮剥け)を現地言語によるチラシ作成により説明。輸送時の皮剥け、発芽をなくすための温度管理の徹底など。
- 4 コンテナ内の電解水消毒、混載の温度変化に対応するため、包材を変更。

【対応の結果】

- 1 現地での評判が良く取引量が増えた。
- 2 特A品のみのお荷によりクレームも一切なし。
- 3 商社との良好な関係作りにより、弊社の負担が少なくなった。



現地スーパーでの販売風景

【今後の課題・展望】

- 1 輸出先国を広げるのではなく、輸出量を増やすことを目標としていく。

【活用した支援・施策】強い農業づくり支援事業

【ウェブサイト】<https://imonosora.co.jp/>

【連絡先】担当者名: 牧谷滉平、TEL: 0994-40-4851